

# 学校だより

在マレーシア日本国大使館附属・  
クアラルンプール日本人会日本人学校  
第4号(平成27年7月14日発行)  
URL : <http://www.jskl.edu.my>

## 当たり前の風景

校長 宮谷 真一郎

悪天候の中にもかかわらず、数々のドラマを生み出した運動会。あれから早いもので、既に1か月が経ちました。しかし、子どもたち一人ひとりの真剣な表情や歓声は昨日のこのように鮮明に蘇ってきて、改めて「感動をありがとう」と子どもたちに伝えたいと思います。

さて、今は夏休みを目前に控え、1学期のまとめを行っています。その姿は、「大きな試練」を乗り切った体験を自信にかえ、運動に、勉強に、遊びに、直向きに取り組む様子によくあらわれています。暑さにも、疲れにもめげず、健気に一所懸命に取り組む子どもたちの姿は、頼もしく、美しいものです。是非、お子さんとともに1学期を振り返ってみてください。そして、ご家庭でもゆっくりと学校生活について語り合っただけならば、と思います。

ところで、既に夏休みの計画は立てられましたでしょうか。日本の学校と比べ、随分と短い休業期間となります。「あれもしたい、これもしたい」と思っているうちに終わってしまうお休みです。どうか1学期で身につけた力とよき習慣を維持し、計画的に過ごさせてあげたいと思います。

そこで、今回はよき習慣についてお話ししようと思います。

学校では「世界一のオアシス」をめざし、ラジャブルック会のメンバーを中心に「あいさつ運動」が展開されています。4月よりも5月、5月よりも6月と、校内において子どもたちがあいさつする声は、「大きく、明るく」変化してきました。あるいは、廊下ですれ違ったときの会釈には、「笑顔で爽やかな」印象を残すことが多くなってきました。学校規模に比例し、来客者数の多いJSKLでは、一言で「あいさつ」と言っても容易くなく、普段から心がけようとする、それはそれでなかなか大変な状況になります。しかし、ラジャブルック会のメンバーが率先して行う「笑顔でのあいさつや会釈」は徐々に波及効果を生み、「当たり前の風景」となりつつあります。

来客者からいただける「笑顔と賛辞」が子どもたちの努力の賜であることは間違いありません。日本への恋しさや日本へのあこがれを抱く方々にとっては、まさしく「日本の心を体感できるオアシス」となりつつあるようです。マレーシアでの経験や体験を大切に、日本人のよさにも磨きをかけ、「真に期待されるグローバル人材」としての底力を蓄えてほしいと思います。

夏休みを終え、身体的にも精神的にも人として、一段とたくましく成長した子どもたちに会えることを楽しみにしています。

## 7・8月の今後の行事予定

7月		8月	
17日(金) 24日(金)	ハリラヤプアサ(お休み) 終業式	7日(金) 17日(月) 18日(火) 19日(水) 21日(金) 24日(月) 25日(火) 26日(水) 27日(木)	図書貸出日 編入生保護者説明会 始業式 中:身体測定 小:身体測定 中3模擬試験 学校運営理事会、小:身体測定 小学部朝会、小:身体測定 バス別集会14:40下校 幼:身体測定 小:体育朝会 中2国際交流、第2回進路説明会 小4国際交流 墓地清掃 ムルデカデー(お休み)
		28日(金) 29日(土) 31日(月)	28日(金) 29日(土) 31日(月)

\*IS(イメージングスイミング)で使用する水着について、お問い合わせをいただいておりますが、詳しくは本校ホームページの「PTAお役立ち情報」をご覧ください。